

平成二十年一月十一日受領
答弁第三五二号

内閣衆質一六八第三五二号

平成二十年一月十一日

内閣総理大臣 福田 康 夫

衆議院議長 河 野 洋 平 殿

衆議院議員鈴木宗男君提出韓国における新大統領選出と竹島問題解決に向けた外務省の取り組みに関する
質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員鈴木宗男君提出韓国における新大統領選出と竹島問題解決に向けた外務省の取り組みに関する質問に対する答弁書

一から三までについて

外務省としては、御指摘の方法も含め、竹島の領有権の問題に関する我が国の立場を主張し、問題の平和的解決を図る上で、有効な方法を外務省内で不断に検討している。御指摘の方法についての検討は、必ずしも会議の形式をとっておらず、様々な機会をとらえて行っており、一概にお答えすることは困難である。

四及び五について

大韓民国による竹島の不法占拠に関し、政府は、大韓民国に対し累次にわたり抗議を行うとともに、竹島の領有権に関する我が国の立場を申し入れているが、外交上の個別のやり取りの詳細について明らかにすることは、相手国との関係もあり、差し控えたい。いずれにせよ、政府としては、竹島は我が国固有の領土であり、今後とも竹島の領有権の問題の平和的な解決を図るため粘り強い外交努力を行っていくという方針である。